

白井 圭 伊藤 恵

ヴァイオリン Kei Shirai (violin) & Kei Itoh (Piano)

ピアノ

シューベルト & シューマンの夕べ

An evening with Schubert and Schumann



2021年2月10日(水) 19:00 [18:30開場]

Hakuju Hall

シューベルト: ソナチネ 第1番 ニ長調 op.137-1 D384
Schubert : Sonatina No.1 D-major op.137-1 D384

シューマン: ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ニ短調 op.121
Schumann : Sonata for Violin and Piano No.2 D minor op.121

シューマン: ヴァイオリン・ソナタ 第1番 イ短調 op.105
Schumann : Sonata for Violin and Piano No.1 A minor op.105

シューベルト: 幻想曲 ハ長調 op.159 D934
Shubert : Fantasia C major op.159 D934

〈全指定席〉一般¥5,000 学生¥2,000 (※主催者のみでの販売) チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> (Pコード:188-731)
主催: (株)クレオム 03-6804-6526 info@creomu.com 協力: (株)フォンテック

白井 圭(ヴァイオリン) 伊藤 恵(ピアノ) シューベルト&シューマンの夕べ

白井 圭(ヴァイオリン) Kei Shirai, Violin



トリニダード・トバゴ共和国生まれ。東京藝術大学卒業。徳永二男、大谷康子、故田中千香士、堀正文、故ゴールドベルク山根美代子の各氏に師事。2007年よりウィーン国立音楽演劇大学でヨハネス・マイスル氏に学ぶ。日本音楽コンクール第2位及び増沢賞(2001)、ARDミュンヘン国際音楽コンクール第2位及び聴衆賞(2009)など、多くのコンクールで受賞歴を持つ。ソリストとして、チェコ・フィル、新日本フィル、神戸市室内合奏団、ミュンヘン室内管などと共演。2011年9月より半年間、ウィーン国立歌劇場管弦楽団及びウィーン・フィルの契約団員として活躍。現在も拠点をウィーンに置きながら、セイジ・オザワ松本フェスティバル、サンタンデル音楽祭、木曾福島音楽祭など数多く参加している。Stefan Zweig Trio、ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト各メンバー。レボリューション・アンサンブル音楽監督。Fontecより「シューマン：ヴァイオリンとピアノのための作品集(ピアノ=伊藤恵)」、「ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲(トリオ・アコード)」をリリース。2020年4月よりNHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターに就任。

伊藤 恵(ピアノ) Kei Itoh, Piano



©Shinpei Obayashi

幼少より有賀和子氏に師事。桐朋学園高校を卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学、ハノーファー音楽大学において名教師ハンス・ライグラフ氏に師事。83年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の優勝。サヴァリツシュ指揮バイエルン州立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。ミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響(現hr響)、ベルリン響、チェコ・フィルの定期公演に出演。日本ではN響をはじめ、各オーケストラと共演。録音はシューマン・ピアノ全曲録音他多数。07年秋、シューマン・ピアノ全曲録音完成記念コンサートを行う。「シューベルト ピアノ作品集6」が15年度レコード・アカデミー賞(器楽部門)、第70回文化庁芸術祭賞を受賞。08年から15年までシューベルトを中心としたリサイタルを開催。最新盤は「ベートーヴェン ピアノ作品集1」(フォンテック)。93年日本ショパン協会賞、94年横浜市文化賞奨励賞受賞。18年ジュネーブ国際音楽コンクールの審査員も務めた。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

Hakuju Hall

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5

(株)白寿生科学研究所本社ビル7F Tel 03-5478-8867

電車 代々木公園駅(千代田線) 出口1より徒歩5分

代々木八幡駅(小田急線) 南口より徒歩5分

バス 「富ヶ谷」停留所下車徒歩1分

○京王バス 渋63(中野行) 渋64(中野行)

渋66(阿佐ヶ谷行) 渋69(笹塚循環)

○ハチ公バス 本町・笹塚循環 春の小川ルート

※ホールにはお客様用駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。

